

情報処理学会東北支部だより

第208号

発行責任者 西関 隆夫 (支部長)

事務局 水木 敬明 (庶務幹事)

〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉

東北大学情報シナジーセンター (本館)

Tel: 022-795-6092

Fax: 022-795-6096

email: tm-ipsj@rd.isc.tohoku.ac.jp

1 会告

1.研究会のご案内

1.1.1 研究会開催 (発表論文募集) 案内 (記事通番 05-05)

情報処理学会東北支部研究会

日時: 2006年1月12日(木) 9:30~16:00

会場: 八戸工業大学システム情報工学科 I208室

(青森県八戸市)

発表申し込み方法: 備考欄に記載の事項を、

申込先まで、メール、FAX、または、郵送で、お知らせください。

申込〆切: 2005年12月23日

申込先:

氏名: 苫米地宣裕 (トマベチ ノブヒロ)

住所: 青森県八戸市大字妙字大開88-1

八戸工業大学

所属: システム情報工学科

郵便番号: 031-8501

E-mail: tomabech@hi-tech.ac.jp

FAX: 0178-25-1691

電話: 0178-25-8051

備考:

発表ご希望の方は、講演申込期日(12月23日)までに、
発表題目、登壇者名(頭に 印)と連名者名、連絡先、発表用器材
(プロジェクタ、ビデオなど)を明記の上、お申し込みください。
なお、終了後、懇親会を予定していますので、申し込みの
折りに、懇親会参加の有無も、お知らせください。

1.1.2 研究会開催(発表論文募集)案内(記事通番 05-06)

情報処理学会東北支部研究会

日時: 平成18年1月13日(金)

会場: 岩手大学工学部テクノホール

(〒020-8551 盛岡市上田4-3-5)

発表申込締切: 平成17年12月23日(金)

発表申込先: (できるだけ電子メールでお申込ください)

〒020-8551 盛岡市上田4-3-5

岩手大学工学部情報システム工学科

李 仕剛

Email: li@cis.iwate-u.ac.jp

Tel/Fax: 019-621-6464

備考:

発表ご希望の方は、講演申込期日(12月23日)までに、発表題目
登壇者名(頭に 印)と連名者名、連絡先、発表用機材(OHP,
プロジェクタ、ビデオなど)を明記の上、お申し込みください。なお、
終了後、懇親会を予定しておりますので、申込の折に懇親会参加
の有無もお知らせください。

1.1.3 研究会開催（発表論文募集）案内（記事通番 05-07）

情報処理学会東北支部研究会

日時：2006年 1月 14日（土）9：00～17：00

会場：日本大学工学部 5411 号教室

（〒963-8642 福島県郡山市田村町徳定字中河原 1 番地）

発表申込方法：下記内容を申込先までメールにてお知らせ下さい。

- (1)発表論文題目
- (2)著者氏名（所属）（発表者に 印）
- (3)連絡先氏名，住所，電話・FAX番号，メールアドレス
- (4)発表方法：OHP，プロジェクト
- (5)懇親会の参加のご出欠

申込締切：平成 17 年 12 月 28 日(水)

申込先：

氏名：成田 祐一

住所：〒963-8642

福島県郡山市田村町徳定字中河原 1 番地

所属：日本大学工学部情報工学科

電話番号：024-956-8828（成田直通）

024-956-8818（情報工学科センター）

FAX 番号：024-956-8863

E-mail: narita@cs.ce.nihon-u.ac.jp

その他必要事項：

- ・テーマは特に限定しません。
 - ・発表時間 発表 20 分、質疑 10 分（予定）
 - ・当日論文を印刷して必要部数ご持参下さい。
 - ・電子版論文の投稿もお願いします。
- 投稿様式：PDF ファイル A4 二段組 8 ページ以内
投稿締切り：平成 18 年 1 月 13 日(金)（予定）
投稿先：申込先に同じ（メールに添付してお送り下さい）

備考：

- ・開催時間、発表質疑時間は申し込み件数により若干変動します。
- ・当日懇親会を予定しておりますので、ぜひご参加ください。

2. 研究講演会のご案内

1.2.1 第321回研究講演会開催案内（記事通番 05-08）

情報処理学会東北支部 第321回研究講演会開催案内

日時：2005年10月24日（月）14：30～16：00

会場：秋田大学工学資源学部情報工学科1階101講義室

講師：大連民族学院大学 王 秀文 氏

演題：言葉と文化の壁を乗り越えて

- 中国における日本語教育と情報社会の現状 -

概要：

・グローバル化社会がやってきた

- 1 日本留学一辺倒から相互進出へ - 大連を例に考える -
- 2 インターネットや衛星放送から日本語テレビ番組へ
- 3 日本ができるかできないかによってタクシーの売り上げは違う

・日本語教育が静かに変わる

- 1 1972年までは読解と翻訳が中心
- 2 1990年までは「聞く・話す・読む・書く・訳す」の五つの能力
- 3 2000年までは社会と文化を取り入れる

・日本語教育の目的性を考える

- 1 もやは言葉だけを教える教育ではない
- 2 どの程度の文化を取り入れるべきか
- 3 言葉と文化との間に何を求めるか

・これからの日本語教育

- 1 異文化間コミュニケーションをマスターできる人づくり
- 2 言語と文化を二本足に
- 3 足を補強する手段としての研究とは

問合せ先：

石沢千佳子

〒010-8502 秋田市手形学園町 1-1

秋田大学工学資源学部情報工学科

Tel:018-889-2473 Fax:018-837-5771

E-mail: ishizawa@ie.akita-u.ac.jp

1.2.2 第321回研究講演会開催報告 (記事通番 05-09)

情報処理学会東北支部第321回研究講演会開催報告

日時：2005年10月24日(月)14:30~16:00

会場：秋田大学工学資源学部情報工学科1階101講義室

演題：言葉と文化の壁を乗り越えて - 中国における日本語教育と情報社会の現状 -

講師：大連民族学院大学 王 秀文 氏

講演報告：

現在の中国では、日本語教育が盛んに行われている。特に、大連には日本企業が約3,000社も在り、毎年25万人の日本人が大連へ来る。そのため、大連にある大学の殆どに「日本語学科」がある程、日本語教育が盛んな都市である。

一方、どのような言語を習得しても使用しなければ意味がない。言語はコミュニケーションのための手段である。今後は、国境の存在しない社会へと変化すると考えられるため、言語は必須のツールである。しかしながら、情報ツールを活用し、言語と一緒に文化も学ばなければその言語の本当の意味を理解できないことが多い。即ち、「異文化コミュニケーション」が必要になるだろう。

参加者：90名

報告者：西田 眞

〒010-8502 秋田市手形学園町 1-1

秋田大学工学資源学部情報工学科

Tel:018-889-2781 Fax:018-837-5771

3. その他各種研究講演会のご案内

1.3.1 共催講演会のご案内 (記事通番 05-10)

講演題目：知能と計算

講演者：東北大学大学院情報学研究科・研究科長 丸岡 章 教授

日時：平成 17 年 11 月 11 日 (金) 14:30-16:00

会場：秋田大学工学資源学部 1 号館 D-130 講義室 (電気電子工学科)

主催：電子情報通信学会東北支部

共催：電気学会東北支部秋田支所、情報処理学会東北支部

1.3.2 グリッド講演会のご案内 (記事通番 05-11)

平成 17 年度 グリッド講演会

日時：平成 17 年 11 月 14 日(月) 13:30 ~ 16:30

会場：たざわこ芸術村

〒014-1192 秋田県仙北市田沢湖卒田字早稲田 430

主催：

グリッド協議会

北海道大学情報基盤センター

東北大学情報シナジーセンター

東京大学情報基盤センター

名古屋大学情報連携基盤センター

京都大学学術情報メディアセンター

大阪大学サイバーメディアセンター

九州大学情報基盤センター

情報・システム研究機構 国立情報学研究所

全国共同利用情報基盤センターグリッドコンピューティング研究会

NAREGI

東北学術インターネットコミュニティ

プログラム：

11月14日(月)

13:00 受付開始

13:25 ~ 13:30 開会挨拶

13:30 ~ 16:30

1) グリッド技術入門

(株)日立製作所 安崎篤郎 氏

2) グリッドの研究開発状況

大阪大学 下條真司 氏

3) グリッドにおける標準化の動向

(株)日立製作所 安崎篤郎 氏

4) 東北大学情報シナジーセンターの取組み

東北大学 曾根秀昭 氏

5) 大学間連携のための全国共同電子認証基盤(UPKI)構築事業

東北大学 曾根秀昭 氏

参加： 無料

(併催の TOPIC ネットワーク担当職員研修会と宿泊は有料です)

参加申込みウェブサイト：<http://www.topic.ad.jp/kenshu2005/>

グリッド講演会ウェブサイト：<http://www.nii.ac.jp/gridforum/>

2 東北支部カレンダー

デジタル支部だより発行予定

209号(2005年12月末日発行予定)

210号(2006年3月末日発行予定)